



令和5年度 京都市立桂小学校 グランドデザイン

－ 学校教育目標 －

心豊かに自ら考え 主体的に行動できる子どもの育成

〇めざす子ども像

- ・追究できる子
- ・自分も相手も大切にできる子
- ・意欲的に交流できる子

〇めざす学校像

- ・子どもたちが楽しく安心して通える学校
- ・保護者、地域から信頼される学校
- ・教職員が学び高め合い、相談し合う学校

〇めざす教職員像

- ・生き生きと、やりがい働かがいをもつ教職員
- ・子どもの背景を探り、子どもの実態を正しくとらえようと努力する教職員
- ・研修を深め、自らを高めようとする教職員

子どもたちに育てたい資質・能力

- ・生涯にわたって最後まで粘り強く学び続ける力
- ・自他ともに大切にし、前向きにたくましく生きる力
- ・相手の意見を受け止め、自分の思いをしっかりと伝える力

自ら学ぶ力の育成

〈学力向上〉
『確かな学力』

個別最適な学び

生きて働く学力

自ら律する力の育成

〈教育支援〉
『豊かな心』
『健やかな体』

協働的な学び

学びを人生や社会に
生かそうとする力

人権教育（自己実現）
生きる力

取り組む重点
『伝え合う力の育成』

一人残らず学ぶ権利を
保障する
⇒学びを成立させる

一人一人の個性を
大切に認め合う

学校の特徴

『家庭・地域の協力』

- ・主体的・対話的で深い学びを重視した授業の実践
- ・カリキュラムマネジメントの実践
- ・校内授業研究
- ・授業改善
- ・タブレット端末やICTを活用した学習の推進
- ・学力調査、ジョイプロ等の学力分析
- ・自学自習の習慣化 ・基礎基本の定着
- ・保護者と連携した家庭学習の取組
- ・英語、外国語の学習内容の改善
- ・外国にルーツをもつ子どもたちへの指導
- ・LD等支援の必要な子どもたちへの指導
- ・通級指導者との連携した取組の推進

- ・基本的生活習慣の確立
- ・学校のきまりについての共通理解
- ・生徒指導の三機能を活かした学年学級経営
- ・規範意識の育成 ・学校組織で取り組む問題行動指導
- ・伝え合うことを大切にいた児童朝会
- ・人権意識を育てる学習（ともだちの日）
- ・多様性を理解し、支え合い高め合う集団づくりの推進
- ・重点項目を明確にして行う特別な教科道徳
- ・食育 ・安全、防災教育
- ・にこにこの日（あいさつ運動）
- ・キャリア教育（生き方探究パスポート）
- ・いじめアンケートと教育相談
- ・SDGsの視点を取り入れた教育活動の推進

- ・桂小、桂川小、桂徳小、桂中の小中連携強化
- ・カリキュラムマネジメントの実践（視点と組織づくり）

研究

1st
理論研修

2nd
試行

3rd
実践

ICT・教育DX



伝え合う

ICT最大限活用

一体的な充実

主体的・対話的で深い学び

学習の個性
個別の教育的ニーズ